

3・4年	図工	6月	活動名『校内スケッチ大会』	1 / 4				
ねらい	じっくりと絵画活動に取り組む機会を与え、これまでの学習経験を生かす場を作る。様々な表現方法を工夫させて創造的な表現力を育てる。							
活用場面	展開・終末							
活用の仕方	1 校内スケッチ大会で、学校内外の風景等をスケッチすることを知る。 2 何をどのように描いたらよいか戸惑っている児童に、参考となる本から自分の描きたい風景をどう表現するのかイメージをつかませる。							
参考図書	・絵がたのしくかける本①～⑦ (3059～3066)							
活用分類	興味・関心喚起型	○	理解型	○	発展型		表現型	○

34年	図工(3・4上)	A10月	題材名『ことばから形・色』	1 / 4				
ねらい	物語の好きな場面の様子を想像して、形や色の組み合わせを考えて絵に表す。							
活用場面	導入							
活用の仕方	1 「好きな物語を図書室で探してみよう。」 2 気に入った場面を選び、アイデアスケッチをするなどして、かきたい場面を決める。							
参考図書	絵が楽しくかける本 (3059～3066)							
活用分類	興味・関心喚起型	○	理解型		発展型		表現型	

34年	図工(3・4下)	A10月	題材名『おもしろダンボールボックス』	6 / 6				
ねらい	みんなで協力して、段ボールで大きく楽しい夢の街をつくる。							
活用場面	終末							
活用の仕方	1 建物を並べて夢の街にする。友だちの作品の良さ面白さを味わう。 2 「段ボールって、どうやって作られているの? どんな不思議があるの?」							
参考図書	ダンボール工作101点 (5289) 段ボールのひみつ (1198) 段ボールで花を作る (6994) 段ボールで〇〇を作る (6995) ダンボール工作 (5289)							
活用分類	興味・関心喚起型	○	理解型		発展型	○	表現型	

34年	図工(3・4上)	A3月	題材名『いろいろうつして』	1 / 4				
ねらい	版の形や材料、写し方を工夫して表す。							
活用場面	導入							
活用の仕方	1 「紙版画のいろいろな作品を見てみたい。」 2 いろいろな材料を写すことを試し、表したいことのイメージをふくらませる。							
参考図書	こどものための美術史 (7399) 紙はんがあそび (3020)							
活用分類	興味・関心喚起型	○	理解型		発展型		表現型	○



34年	図工(3・4上)	B5月	題材名『絵のぐ+水+ふで=いいかんじ!』	2/2
ねらい	水彩絵の具で思いのままにかきながら自分の色や形を見つけ、いろいろ試しながら表し方を工夫して表す。			
活用場面	終末			
活用の仕方	1 自分や友だちのつくった色や形のよさや面白さを感じ取る。 2 「絵の具には、他にどんなものがあるのだろうか？」			
参考図書	絵が楽しくかける本 (3059~3066)			
活用分類	興味・関心喚起型		理解型	発展型 ○ 表現型

34年	図工(3・4下)	B9月	題材名『ギコギコトントンクリエイター』	1/6
ねらい	のこぎりの扱いに慣れ、切ってできるいろいろな形や長さの木の板を組み合わせてできる形を基に表したいものを思いつき、つなぎ方を工夫して表す。			
活用場面	導入			
活用の仕方	1 教科書で、のこぎりの安全な使い方を確かめる。 2 「木工に使う道具の種類や使い方をもっと知りたい！」			
参考図書	工作図鑑 (5811)			
活用分類	興味・関心喚起型	○	理解型	発展型 ○ 表現型

34年	図工(3・4上)	B10月	題材名『クミクミックス』	2/2
ねらい	切って形をかえた紙(段ボール)に切りこみを入れて、いろいろな組み合わせ方を工夫しながら、新しい形をつくりだす。			
活用場面	終末			
活用の仕方	1 できた形を友だちと紹介し合い、組み合わせ方の工夫や形の面白さについて話し合う。 2 「段ボールって、どうやって作られているの? どんな不思議があるの?」			
参考図書	段ボールで花を作る (6994) 段ボールで○○を作る (6995) ダンボール工作 (5289) ダンボール工作101点 (5289) 段ボールのひみつ (1198)			
活用分類	興味・関心喚起型	○	理解型	発展型 ○ 表現型

34年	図工(3・4下)	B10月	題材名『言葉から形・色』	1/4
ねらい	物語の好きな場面の様子を想像して、形や色の組み合わせを考えて絵に表す。			
活用場面	導入			
活用の仕方	1 「好きな物語を図書室で探してみよう。」 2 気に入った場面を選び、アイデアスケッチをするなどして、かきたい場面を決める。			
参考図書	絵が楽しくかける本 (3059~3066)			
活用分類	興味・関心喚起型	○	理解型	発展型 表現型

34年	図工(3・4下)	B3月	題材名『ほってすって見つけて』	1 / 4
ねらい	感じたことや想像したことなどを木版画に表すために、彫刻刀の扱いに慣れ、木版画の特徴を理解し工夫して表す。			
活用場面	導入			
活用の仕方	1 「木版画のいろいろな作品を見てみたい。」 2 版で表したいことを考えて、下絵を描き、彫る部分を決める。			
参考図書	子どものための美術史 (7399)			
活用分類	興味・関心喚起型	<input type="radio"/>	理解型	<input type="radio"/>
			発展型	<input type="radio"/>
			表現型	<input type="radio"/>

